



校訓

「明るく 清く たくましく」

平成30年4月10日発行

ひびきめチャレンジ

ようこそ 日比小学校へ

9日(月)平成30年度がスタートしました。新しいクラス、新しい担任との出会いを期待して、「おはようございます」と元気なあいさつで児童が登校してきました。児童のいない2週間、ひっそりとして寂しかった学校に活気が戻ってきました。春になり、緑を取り戻してきた芝のグラウンドに、今年も元気な声がこだましようです。新しい教室に入ると、まずは自分の机を確認。いつものメンバーとの会話も気持ちうきうきしているので話が弾みます。しかし、始業式のための移動になると一転。静かできびきびとした行動に、「今年はやるぞ!」とやる気が伝わってきます。

みんなが集まった体育館でまずは新しく日比小学校の仲間になる3人を紹介。12日(水)の入学式で新入生15人を迎え、今年の日比小は136人でスタートします。

続いて、校長先生から4月に赴任した3人の先生方

先生

先生

先生

の紹介がありました。その後のあいさつで、

先生は歌を披露。それも「ちょうちょ」。ちょっとびっくりする子どもたちをよそに、「菜の花に飽いたら桜にとまれ」と歌い、「さて問題です。ちょうちょは本当に桜の花にとまるのでしょうか。」と続けました。そして「こんな授業をしたいと思います。」と締めくくられ、「続きを知りたい。」と子どもたちのハートをつかんでいました。

先生は、みんなを引きつけるいい声が印象的。運動場から職員室まで聞こえる大きな声で「おはようございます」とあいさつしてくれた子のことを取り上げ、「みんなのことをもっと知って、日比小のことが大好きになりたいです。」と話されました。



3年ぶりの日比小で「お帰りなさい」の先生は、さすがは音楽が専門とあって、凜と通る声が印象的。成長した4～6年生との再会や2、3年生との新しい出会いに対するうれしい気持ちを話すとともに、子どもたちの変わらない大きな声を例にとって、当たり前前が当たり前前にスッとできる日比小のよさについて話されました。

先生方の言葉に対し、「ようこそ日比小学校に」と運営委員のさんが歓迎のあいさつとして、日比小学校の3つのよいところ

- 学年を越えて、みんなが仲良いところ
- 自然がいっぱいのいい環境
- 元気なあいさつができること

を紹介しました。そして、先生方に「よろしくお願いします。」と一番自慢できる大きなあいさつを全員で披露しました。新しい先生方をきらきらとした目で見つける子どもたちの様子や元気な歓迎のあいさつに、きっと転勤の不安も吹き飛んだことと思います。

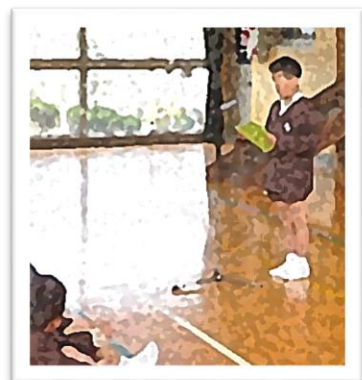
こうしたあいさつの姿を見ていていつも感心するのが、堂々と顔を上げて話しをするスタイル。自分で原稿を考えしっかり練習するので、大人でも難しいことを日比小の子どもたちは当たり前前にやってのけます。「〇〇さんだから」ではなく、誰もがやろうとし、それができると素晴らしい。人前でかっこよくあいさつする先輩を見てあこがれてきたからこそできるのです。今年もこの日比小スタイルが見えてよかったなと思います。今後も受け継いでほしい伝統の一つです。



始業式より

始業式では、校長先生が今年のスローガン、「ひび・夢チャレンジ」について話されました。「初めてのことや苦手なこと、面倒くさいことでも、挑戦しやり続けることで、できることがだんだん増える。そうした学校になるよう児童、教員が一体となってがんばりましょう。」真剣な眼差しで本気で聞いている子どもたち。目標をもって活躍し、どんな成果を残すのか。今年もこの通信の中で書き綴りたいと思います。

お話が続いて、校長先生から代表でさんに今年使う教科書が手渡され、さんが今年がんばりたいことを話しました。「漢字、運動会、修学旅行」の3つについて具体的な目標を上げて堂々と発表。特に修学旅行については、5年生の時の長期宿泊体験で身につけた「力を合わせ何事にも積極的に挑戦する」



するスタイルで、自分たちで考え、ルールを守って行動することを力強く宣言していて、「さすがは6年生！」という発表でした。

さて、それぞれのご家庭ではどうでしょうか。スタートの切り方ひとつで子どものやる気スイッチは入るもの。気持ちを切り替えやすいこの節目に、ぜひご家庭でも「今年の目標は？」と聞いてみてはいかがでしょうか。

そして、待ちに待った担任発表。いろいろ予想があったようですが、当たっていたでしょうか。いろんな反応はありましたが、どの顔にもうれしそうな表情があり、先生方といい関係が築けそうなそんな気がします。また、その場にいなかった先生にも「よろしく願いしますを届けよう」と校長先生が言うと、カー杯大きな拍手をする子どもたち。かわいかったですよ。今年1年をお子様と一緒に過ごす担任です。「担任の先生は？」と聞く際には、ぜひ「よかったね。」と一言添えていただけとありがたいです。

安心・安全な学校生活を ～生活目標について～

始業式の最後に、生活目標について話をしました。「あいさつ」「きまりを守る」そして「3つの車（パトカー・救急車・消防車）のお世話にならない安心・安全な生活」の3つが年間を通じての生活目標です。その中で4月の目標は「登下校は交通のきまりをしっかりと守りましょう」「廊下は静かに右側を歩こう」です。当たり前のことですが、なかなか徹底できない部分です。「横断歩道を渡る」「登下校は一列」などは、「これぐらいなら」と大人の声がないと守れない人を見かけます。「ルールは叱られるから守る」なんて思いがそうさせるのかもしれない。叱られるからではなく、「お互いの安心・安全のために意識して守る」気持ちが生まれるよう今年1年指導に取り組みたいと考えています。今月はこの2つが目標です。次の月の目標を月末の学校だより（行事予定の上）に載せるので、ぜひ話題にしていただけたいと思います。